

ラジオの使い方

アンテナ	56
ラジオ	56
2スピーカー電子同調AM/FMマルチ・ラジオ	56
2スピーカーAM5ボタン・ラジオ	59
AM、FM放送の電波について	61

カセット・ステレオを注文装備されたかたは別冊の取扱書をご覧ください。

アンテナ

LG、LS、GR、GLに標準装備 | STDに注文装備

アンテナは、リヤ・ウインドウ・ガラスに埋め込まれています。



ちょっと一言

アンテナ入りガラス(室内側)の清掃は湿った布で熱線にそって軽くふいてください。ガラス・クリーナーなどは、アンテナをいためますので使用しないでください。

ラジオ



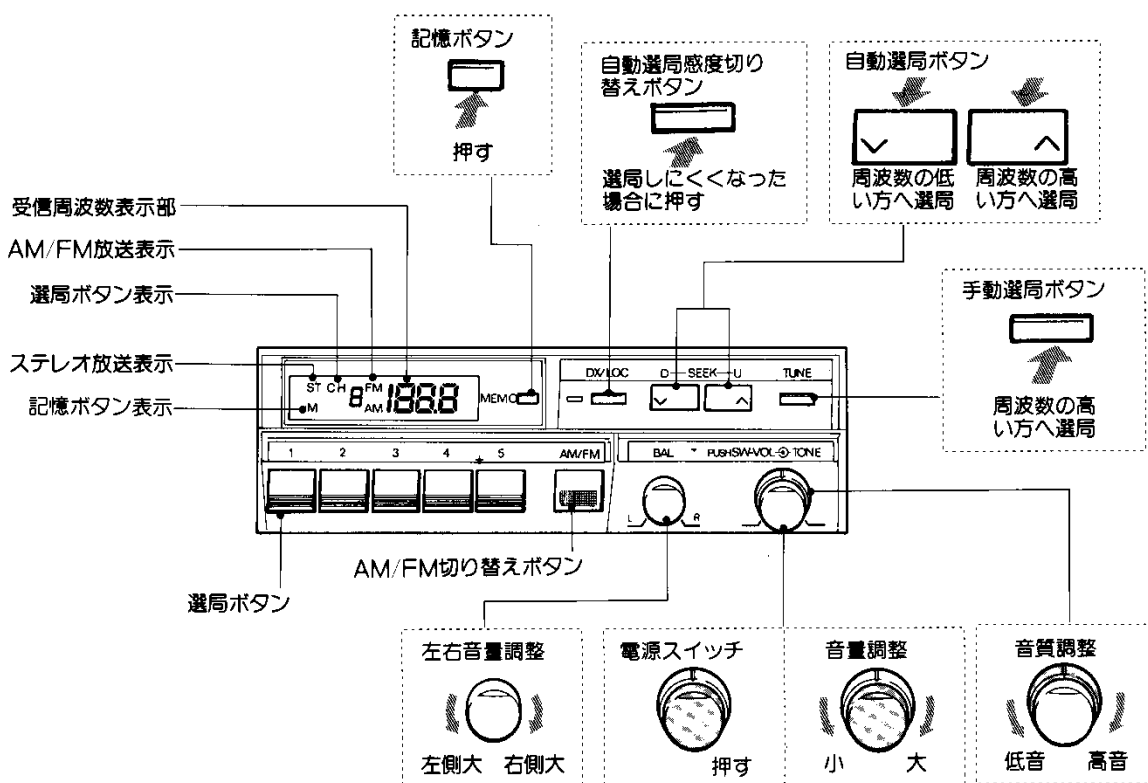
ちょっと一言

1. エンジン停止時はラジオを長時間つけたままにしないでください。バッテリーあがりを起こし、エンジンの始動ができなくなります。
2. 安全運転をさまたげないように、適度な音量でお聞きください。

2スピーカー電子同調AM/FMマルチ・ラジオ

LG、GRに標準装備 | LS、GLに注文装備

▶各部の名称



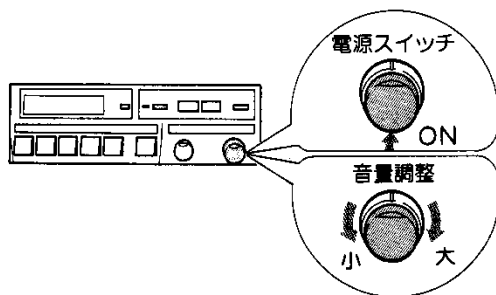
ラジオ放送を聞くには

- ① エンジン・スイッチをONまたはACCの位置にします。

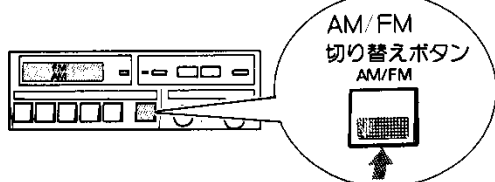
ACC ON



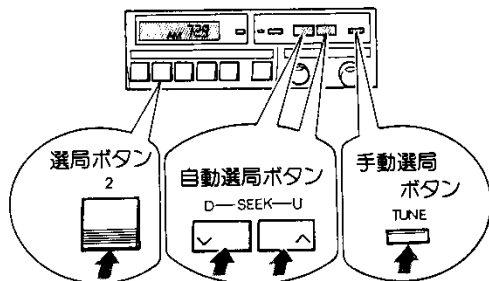
- ② 電源スイッチを押して電源をいれます。もう一度押すと電源は切れます。音景調整ツマミを回して音量を調整します。



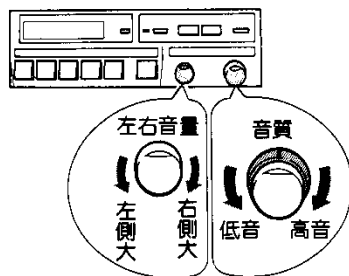
- ③ AM/FM切り替えボタンを押して、AMまたはFM放送の選択をします。



- ④ 手動選局ボタン、自動選局ボタンまたは選局ボタンを押して希望の局を選びます。(次の<手動選局のしかた>または次ページの<自動選局のしかた> 選局ボタンのセット>を参照してください。)



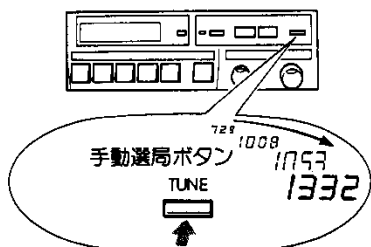
- ⑤ 次の調整ツマミについてはお好みに応じて調整してください。



手動選局のしかた

- ① 手動選局ボタン(TUNE)を押して希望の周波数にあわせませす。

1回押すごとに段階的に周波数が高い方へかわり、押し続けると連続して周波数が高い方へかわります。

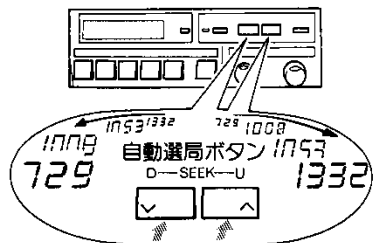


手動選局ボタンを押し続け、最高周波数になると再び最低周波数にもどります。

自動選局のしかた

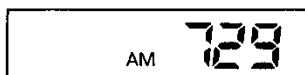
1 自動選局ボタンを押して手を離します。放送を受信したら自動的に止まります。

- 周波数の高い方へ選局するときはU側
- 周波数の低い方へ選局するときはD側

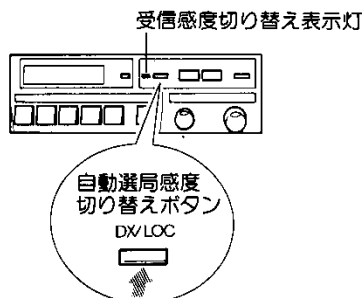


自動選局を解除したいときは、手動選局ボタンを押してください。

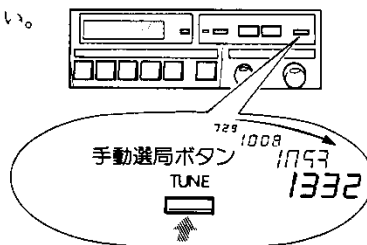
2 このとき受信周波数表示部に受信された周波数が表示されます。



3 ビルの谷間などで受信電波が弱く選局しにくくなったときは、自動選局感度切り替えボタンを押してください。

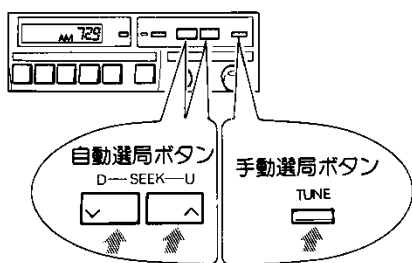


4 自動選局感度切り替えボタンを押しても選局しないときは、手動選局ボタンで選局してください。

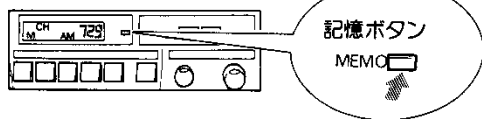


選局ボタンのセット

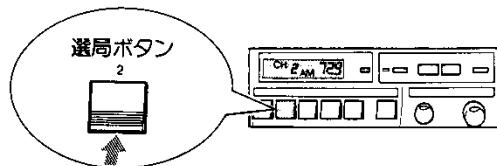
1 手動選局ボタンまたは自動選局ボタンで記憶させたい放送局の周波数にあわせます。



2 記憶ボタンを押します。



3 選局ボタンのうちいずれか1つを押すとそのボタンに放送局が記憶されます。



選局ボタン1つにつきAM1局、FM1局の2局を記憶させることができます。

4 あらかじめ目的地の放送局の周波数がわかっている場合は、手動選局ボタンで周波数にあわせてセットしておくことができます。



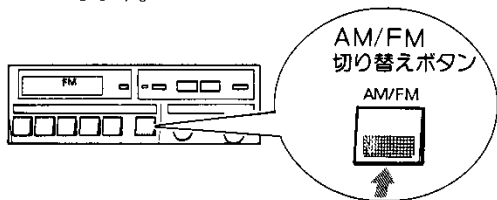
車両の整備、ラジオの取りはずしなどによって、バッテリーとの接続が断たれた場合、選局ボタンの記憶は消去されます。もう一度選局ボタンに記憶しなおしてください。

2スピーカー電子同調AM/FMマルチ・ラジオ/2スピーカーAM5ボタン・ラジオ

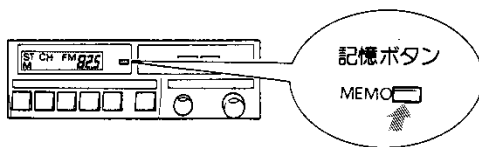
セットの例

選局ボタンの2にNHK-FM(東京)82.5MHzを記憶させる場合は下記手順で行います。

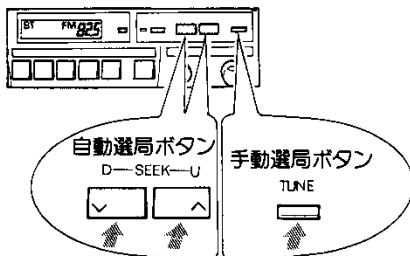
① AM/FM切り替えボタンを押してFM放送にします。



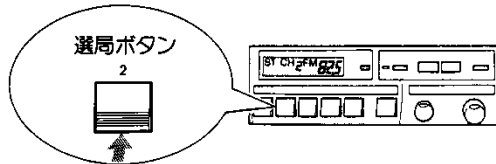
③ 記憶ボタンを押します。



② 手動選局ボタンまたは自動選局ボタンで受信周波数(82.5MHz)にあわせます。



④ 選局ボタンの2を押します。同時に選局ボタン表示がチャンネルCH2を表示します。

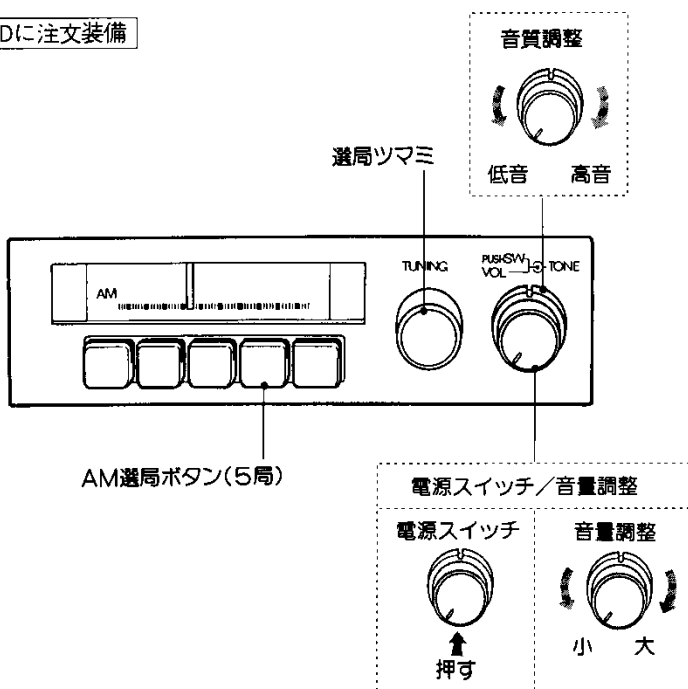


⑤ 以上の操作で選局ボタンの2にNHK-FM(東京)が記憶できます。

2スピーカーAM5ボタン・ラジオ

LS、GLに標準装備 STDに注文装備

各部の名称



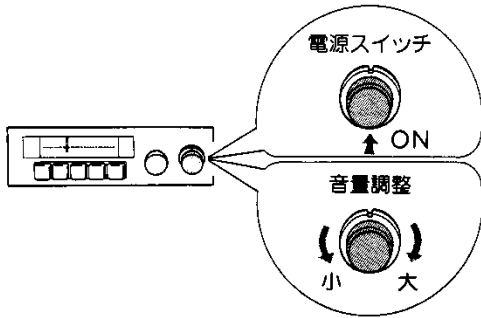
ラジオの使い方

ラジオ放送を聞くには

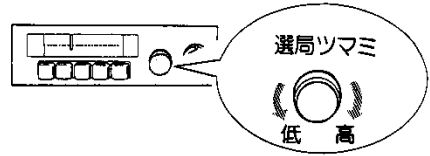
- 1** エンジン・スイッチをONまたはACCの位置にします。



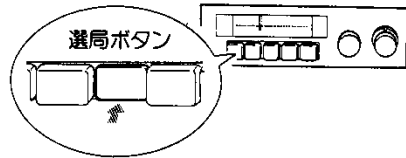
- 2** 電源スイッチを押して電源をいれます。もう一度押すと電源は切れます。
音量調整ツマミを回して音量を調整します。



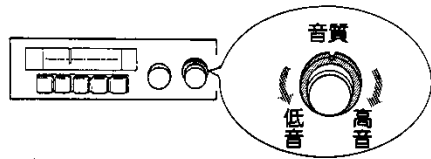
- 3** 選局ツマミを回して希望の局を選びます。



選局ボタンをあらかじめセットしておけば、ボタンを押すだけで希望の局がワンタッチで選局できます。次の「選局ボタンのセット」を参照してください。

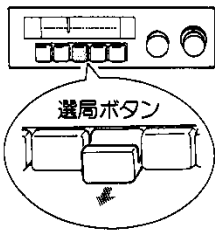


- 4** 次の調整ツマミについては、お好みに応じて調整してください。

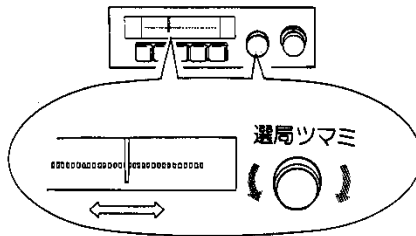


選局ボタンのセット

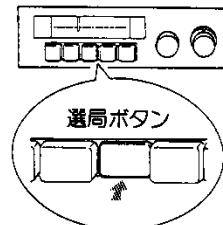
- 1** 選局ボタンの1つを、いっばいに引き出します。



- 2** 選局ツマミで、選局指針を希望の局にあわせます。



- 3** 引き出した選局ボタンをいっばいに押し込みます。



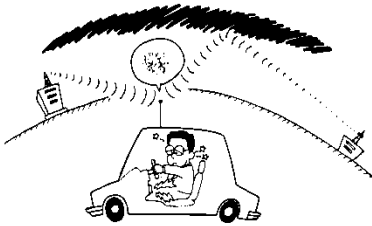
以上の操作により、選局指針がどの位置にあっても、選局ボタンを押せば、あらかじめセットした局を受信します。他の選局ボタンも同じ要領でそれぞれの局にセットできます。

AM、FM放送の電波について

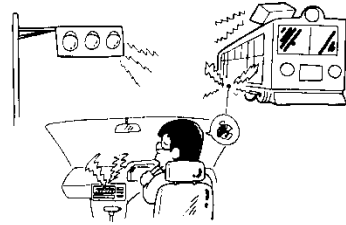
カー・ラジオの受信は、アンテナの位置が刻々とかわるため電波の強さがかわったり、障害物などの影響により最適な受信状態を維持することが困難な場合もあります。この関係の主な例をAM、FM放送別に以下に説明します。

AM放送

- 1** 電波の特性上、放送電波が上空(電離層)で反射し干渉することがあります。このため受信状態が不安定になり雑音がいったり、混信する場合があります。

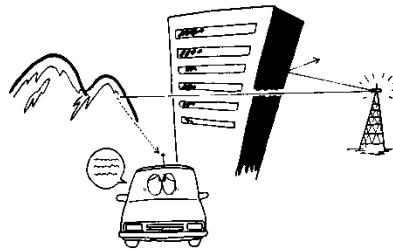


- 2** 電車や信号機の近くを走行すると雑音が入る場合があります。



FM放送

電波の特性上、建物や山などが障害物となり、受信状態が悪くなって雑音が入りやすくなります。



良好な受信ができる範囲

放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。

